



医療・健康講座

色カードシステムを用いたクイズ形式にて開催します。

会場

新潟日報メディアシップ
6階ナレッジルーム
〒950-0088 新潟市中央区万代3-1-1

受講料

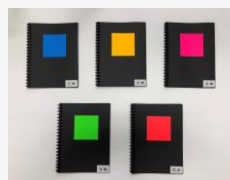
無料（事前申込制）

定員

45名
（定員になり次第、受付を終了させていただきます。）

色カードシステムについて

会場の皆さまに掲げてもらった色カードをカメラが読み込み、集計結果を即座に示すことで、講師と会場の皆さまが円滑に意見交換ができるシステムです。



2022年

10/16



開場13:00～ 開演13:30～15:00

演題

医療・健康に関する情報そしてサービス
～安全・安心のために賢く活用しましょう～

世の中には様々な医療・健康情報があふれており、そのまま信じてよいのか、自分に役立つものかどうかを判断することは難しいと感じている人が数多くいます。また、日本の医療サービスとその社会基盤は世界に冠たるレベルですが、医療費の適正化は大きな政治課題の一つでもあります。そうした中で、私達人ひとりが安全・安心な日々を過ごすためにはどのように考え、行動していくのが良いのか、様々なデータを交えて説明して参ります。

講師

薬学部薬学科 教授 富永 佳子

「コミュニケーション」や「人間の認知」をキーワードとして、治療・健康行動がどのようにして変わるのか、薬剤師がどう関わっていくべきかに関心を持って研究を行っている。

2022年

11/5



開場13:00～ 開演13:30～15:00

演題

「体に良い」お茶の魅力を再発見
～農産物のブランド戦略も考えてみよう～

お茶は体によい。このことは皆さんが共通して抱くお茶に対する印象ではないでしょうか。本講座では、「体によい」とされていた大昔の話から科学的データに基づく現代の効能について紹介します。また、「急須でお茶を淹れる」という価値（健康+α）を見つめなおす機会を提供したいと考えています。そして最後に、お茶を題材として、新潟産農産物のブランド化の参考になる取り組みを紹介します。

講師

応用生命科学部生命産業創造学科 教授 杉田 耕一

農産物と加工食品の商品開発や販売戦略などについて、農業・食品ビジネス関連やブランディング・デザイン等の知識を活用した研究を行っている。

新潟薬科大学 医療・健康講座 参加申込み方法

- ①②のいずれかの方法で、各日程の3日前（郵送の場合は必着）までにお申し込みください。
- ※ 定員になり次第、受付を終了させていただきます。（本学HPでご案内いたします。）
- ※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、急遽中止とさせていただくことがあります。

①郵送またはFAX

■ 参加日（該当する日程をチェックしてください。）

2022年 2022年
☐ 10月16日（日） ☐ 11月5日（土） ☐ 両日程

■ 受講者氏名（フリガナ）※複数名での参加の場合も、個別に申し込みをしてください。

■ 住所 〒 —

■ 電話番号

【郵送先】 〒956-0864 新潟市秋葉区新津本町1丁目2番37号

新潟薬科大学 新津駅東キャンパス事務室

【FAX番号】 0250-25-6101

②メール

メールの件名を「講座申込み」とし、「参加日」「受講者氏名」「フリガナ」「住所」「電話番号」を e-campus@nupals.ac.jp まで お送りください。

感染症対策に関するお願い

医療・健康講座の開催当日は、新型コロナウイルス感染症などの感染拡大を防止するため、以下の対応を取らせていただくことがありますので、予めご了承のうえ、ご協力をいただけますようお願いいたします。

○新型コロナウイルス感染症などの感染状況に対し、講座当日までに政府による終息宣言が出ていない場合には、必ずマスク着用のうえ入室し受講するようにしてください。

○会場への入室時には、手洗いと手指消毒をこまめに行うようお願いいたします。

○受講当日に風邪症状や37.5度以上の発熱があった場合には、受講をお控えください。

○会場への入室時には検温を行います。体温が37.5度以上の方、または風邪症状のある方の受講をお断りすることがあります。

○会場内での飲食はご遠慮いただきます。

○万一講座関係者から感染者が発生したときには速やかにご連絡ができるように、受講希望の皆様からは個人情報（氏名・住所・電話番号）の申告をお願いしています。また、申告いただいた個人情報は、感染時のご連絡及び医療・健康講座に関すること以外には使用いたしません。

<お問い合わせ先>

新潟薬科大学 地域連携推進室

TEL : 0250-28-5421

新潟薬科大学ホームページ

